

平成14年1月24日

各位

会社名 旭硝子株式会社
代表者名 取締役社長 石津進也
(コード番号 5201 東証第1部)
問合せ先 広報室長 井本健一
(TEL 03-3218-5408)

会社分割によるセラミックス事業部門の分社化に関するお知らせ

平成14年1月24日開催の当社取締役会において、当社は平成14年4月1日を期して、下記のとおり当社セラミックス事業部門を会社分割し、当社の100%子会社である旭硝子セラミックス株式会社に承継することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 会社分割の目的

当社セラミックス事業部門は、市場の成熟と、欧州、中国メーカーをはじめとする国際競争下で、抜本的な構造改善の実施が急務となっています。

そのためには、市場に合わせたスリムな事業運営体制を敷き、意思決定のスピードアップを図ることが必要不可欠であるため、この度、会社分割により、セラミックス事業部門を当社の100%子会社である旭硝子セラミックス株式会社に分割・集中することとしました。これにより、グループ全体としてのセラミックス事業をさらに発展させ、国際競争力を強化する所存です。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

分割契約書承認取締役会	平成14年1月24日
分割契約書調印	平成14年1月24日
分割契約書承認株主総会	商法第374条ノ22(簡易吸収分割)により、株主総会の承認を得ずに分割します。
分割期日	平成14年4月1日
分割登記	平成14年4月1日

(2) 分割方式

1. 分割方式

当社を分割会社とし、既存の当社100%子会社である旭硝子セラミックス株式会社を承継会社とする分社型吸収分割です。

2. 当該分割方式を採用した理由

セラミックス事業は、旭硝子グループの主要な事業のひとつと位置付けており、会社分割後も引き続き経営権を維持できる分社型分割としました。またグループ経営の効率化を図るためにも、当社100%子会社である旭硝子セラミックスを承継会社としました。

(3) 株式の割当

1. 株式割当比率

旭硝子セラミックス株式会社が本分割により発行する株式68,920株は全て当社に割り当てられます。

2. 株式割当比率の算定根拠

旭硝子セラミックス株式会社は、当社の100%子会社であり、かつ、株式は全て当社に割り当てられます(物的分割)。このため、当社の純資産額は、分割前後で変動はなく、当社株主は直接影響を受けないことから、双方の協議により、株式の割当数を決定しました。

3. 第三者機関による算定結果、算定方法及び算定根拠

第三者機関による算定は実施しておりません。

(4) 分割交付金

分割交付金の支払いはありません。

(5) 承継会社が承継する権利義務

承継会社は、分割期日において当社セラミックス事業部門において行なわれている事業及びこれに関連附帯する事業に係る資産及び負債並びに契約上の地位等を、当社から承継します。

(6) 債務履行の見込み

1. 当社の平成13年9月30日現在の貸借対照表における資産及び負債の額は、それぞれ1,053,179百万円及び452,101百万円であり、純資産額は、601,077百万円です。

2. 本分割により当社が分割する予定の資産及び負債の額はそれぞれ7,252百万円及び3,806百万円であり、当社の純資産額の0.7%、総負債額の0.8%に相当します。したがって、本分割が当社の財務状況に及ぼす影響は軽微であり、また本分割後の事業活動において当社の負担する債務の履行に支障を及ぼす事態の発生は現在、予想されません。

3. よって、当社は分割期日以降に弁済期が到来する債務につき履行の見込みがあると判断します。

(7) 承継会社に新たに就任する役員

本分割に際して、旭硝子セラミックス株式会社に新たに就任する役員はいません。

3. 分割当事会社の概要 (旭硝子株式会社 平成13年9月30日現在)

(旭硝子セラミックス株式会社 平成13年6月30日現在)

(1) 商号	旭硝子株式会社 (分割会社)	旭硝子セラミックス株式会社 (承継会社) (*)
(2) 事業内容	ガラス・化学製品などの製造及び販売	工業用炉の計画設計及び施工管理
(3) 設立年月日	昭和25年6月1日	平成3年1月31日
(4) 本店所在地	東京都千代田区有楽町一丁目12番1号	東京都港区芝四丁目1番23号
(5) 代表者	取締役社長 石津 進也	取締役社長 繁益 正則
(6) 資本金	90,472 百万円	54 百万円
(7) 発行済株式数	1,175,242,497 株	1,080 株
(8) 株主資本	601,077 百万円	204 百万円
(9) 総資産	1,053,179 百万円	4,389 百万円
(10) 決算期	3月31日	12月31日
(11) 従業員数	7,170 人	18 人
(12) 主要取引先	旭硝子外装建材(株)、三菱商事(株)、小西安(株) 他	旭硝子(株) 旭テクノグラス(株)
(13) 大株主及び持株比率	明治生命保険 6.55% 日本生命保険 5.03% 東京海上火災保険 4.43% 東京三菱銀行 4.11% 三菱信託銀行 3.92%	旭硝子 100%
(14) 主要取引銀行	東京三菱銀行 第一勧業銀行	東京三菱銀行 第一勧業銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係	旭硝子株式会社は旭硝子セラミックス株式会社に100%出資している
	人的関係	旭硝子株式会社は、旭硝子セラミックス株式会社に取締役、監査役を派遣し、職員を出向。
	取引関係	硝子窯の工事に関する請負等

注記) 旭硝子セラミックス株式会社は、平成13年10月2日付で商号を変更

(旧商号 旭ファーンエスシステム株式会社)

(1 6) 最近 3 決算期間の業績

	旭硝子株式会社 (分割会社)			旭硝子セラミックス株式会社 (承継会社)		
	11 年 3 月期	12 年 3 月期	13 年 3 月期	10 年 12 月 期	11 年 12 月 期	12 年 12 月期
売上高 (百万円)	727,073	693,945	604,629	1,533	417	566
営業利益 (百万円)	3,124	14,024	20,989	56	57	33
経常利益 (百万円)	12,144	19,296	33,690	96	23	10
当期純利益 (百万円)	8,142	3,101	11,703	91	17	11
1 株当たり当期純利益 (円)	6.93	2.64	9.96	84,079	15,873	10,516
1 株当たり配当金 (円)	9.00	9.00	9.00	50,000	-	-
1 株当たり株主資本 (円)	490.82	491.06	536.60	245,675	176,957	183,862

4 . 分割する事業部門の内容

(1) セラミックス事業部門の内容

- ・ 電鍍煉瓦、結合煉瓦、不定形耐火物、ファインセラミックスの生産、販売、開発
- ・ 溶融炉、焼却炉等の設備装置の生産、販売、開発
- ・ 築炉工事の設計、監理及び施工

(2) セラミックス事業部門の平成 1 3 年 3 月期における経営成績

	セラミックス事業部門 (a)	当社平成 1 3 年 3 月期実績 (b)	比率 (a/b)
売上高 (百万円)	15,414	604,629	2.6%
売上総利益 (百万円)	2,969	111,303	2.7%
営業利益 (百万円)	351	20,989	1.7%
経常利益 (百万円)	280	33,690	0.8%

(3) 譲渡資産、負債の項目および金額 (平成 1 3 年 9 月 3 0 日)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額 (百万円)	項 目	帳簿価額 (百万円)
棚 卸 資 産	2,434	預り保証金	245
貸付金・有価証券	1,146	借入金 (*)	3,561
固 定 資 産	3,634		
そ の 他 資 産	38		
合 計	7,252	合 計	3,806

(*) 借入金は、平成 1 3 年 9 月 3 0 日以後、発生予定。

5 . 分割後の当社の状況

(1) 商号

旭硝子株式会社

- (2) 事業内容
ガラス・化学製品などの製造及び販売
- (3) 本店所在地
東京都千代田区有楽町一丁目 1 2 番 1 号
- (4) 代表者
取締役社長 石津 進也
- (5) 資本金
90,472 百万円 (平成 1 3 年 9 月 3 0 日現在の資本金であり、分割による
資本金の減少はありません)
- (6) 総資産
1,053,179 百万円 (分割による総資産の減少はありません)
- (7) 決算期
3 月 3 1 日
- (8) 業績に与える影響
分割後の業績見通し
現時点においては、平成 1 3 年 1 1 月 2 0 日の決算発表時の今期業績見通しに
変動はありません。今後新たな業績動向の変化により適時開示の必要が生じた段
階で対処します。
- 分割後の連結業績見通し
現時点においては、平成 1 3 年 1 1 月 2 0 日の決算発表時の今期業績見通しに
変動はありません。今後新たな業績動向の変化により適時開示の必要が生じた段
階で対処します。

以 上